

議会報告会 議会に対する意見・要望（回答）

（平成30年2月11日から2月23日開催）

1 議会報告会での状況に応じて託児対応をして欲しい。

（回答）すべての会場では難しいが、去年は出前型報告会で農業女性塾やスキップで行った様に、相手先や場所によって対応出来るので参加して欲しい。

2 政務活動費を使って先進地視察をして良い案を出して欲しい。（商店街の空き店舗、公共施設維持）

（回答）成果が出せる様に勉強や先進地視察をしていきたい。

3 議会報告会で多くの人に聞いて欲しいので、参加人数を増やして欲しい。

（回答）去年は出前型報告会を行い、普段参加が少ない女性や若い方の意見を聴くことが出来た。今年も場所や開催方法などに工夫をし、多くの町民が参加しやすくしていきたい。

4 議員の顔が遠くなった気がする。町内の行事に参加したり、議会として町内を視察する仕組みを作ったり、地域の要望を聴く議員の窓口を決めて欲しい。

（回答）議員は地域の代表だけではなく、全町民の代表なので要望はどの議員でも良いし、各議員が親しみを持てる様に努力はしなければならないと思います。

5 議会だよりの中で横文字や難しい言葉には注釈を入れて欲しい。政務活動内容を議会だよりに掲載して欲しい。

（回答）議会だよりは、皆さんに読んでもらえる様に工夫をし、難しい言葉等には注釈を入れたい。政務活動報告は、平成26年11月1日発行No.141号から1～2件は掲載しているので読んで欲しい。報告書、収支の全ては、図書室、ホームページで読むことが出来ます。

6 意見書の不可欠になったものも載せて欲しい。

(回答) 報告会資料の意見書の掲載は不可欠のものも含めて検討したい。

7 議員の成り手不足の解消について

(回答) 平成27年の選挙から1名減の12名の定数にしましたが、無投票になりました。これは全国的な問題であります。多くの方が議員になれるような環境整備も必要なことだと思います。報酬、仕事の内容、選挙費用、後継者の育成等の問題や会社員でもなれるような休みの取得、厚生年金加入、夜間・日曜議会の開催等の問題がありますが、成り手不足の解消にはなっていません。これは町民の皆さんの協力も必要だと思いますので、いっしょに考えさせていただきたいと思います。

8 議員報酬は高過ぎでないか。ボランティア精神で議員活動をするべきではないか。

(回答) 議員報酬は決して高いとは思わない。報酬がいないお金持ちや時間に余裕がある方ばかりが議員になられても、町民目線にならない。ボランティア精神で議決責任や説明責任を持てるものではないと思います。しかし、議員は報酬が高いと思われる様にしっかりと議員活動をしなければなりません。

9 議員定数を削減するつもりはないのか。

(回答) 平成14年、20名から2名減の18名、平成16年、18名から13名、平成27年の選挙から1名減の12名の定数にしました。現在は削減する考えはありません。

10 継立中学校の跡地は地域では解決できないので議会で考えて欲しい。

(回答) 跡地の活用については、行政と共に考え解決できるように努力していきたい。

11 政務活動費をもっと高くして勉強出来る環境を整えたらいいのではないか。

（回答）平成２７年度より政務活動費を年額２４万円を限度にした。現在はその成果が出せる様に努力をしているところであり、政務活動費の値上げは考えてはいないが、変更する時は町民の皆さんと考えたい。